

国立国会図書館デジタルコレクションの利用について

2022.6.20 更新

[国立国会図書館デジタルコレクション](#) とは？

国立国会図書館デジタルコレクションは、国立国会図書館で収集・保存しているデジタル資料を検索・閲覧できるサービスです。国立国会図書館が提供しています。

資料ごとに利用条件が決まっているので、以下のとおりご利用ください。

資料ごとに利用条件が異なりますが、どんな利用方法がありますか？

- インターネット公開（以下のアイコンなし）
 - 公開されているのでログインせずに利用できます
- 図書館送信・個人送信（アイコン：[国立国会図書館/図書館・個人送信限定](#)）
 - 個人向けデジタル化資料送信サービス：個人の端末で閲覧できます。[（詳細）](#)
 - 図書館向けデジタル化資料送信サービス：閲覧・複写（画像の印刷を図書館が行う）できます
 - ◇ [名古屋大学中央図書館での利用](#)
 - ◇ その他の[参加館](#)で利用。利用しようとする図書館の登録利用者である必要があります。
- 国立国会図書館内限定（アイコン：[国立国会図書館限定](#)）

国立国会図書館の施設内（東京本館、関西館、国際子ども図書館）でのみ閲覧可能な資料です。

 - [国立国会図書館を訪問して利用する](#)

現物の借用・現物からの複写物取寄せが可能な資料は、次のサービスを利用することができます。

- [文献取り寄せサービスを利用する（名古屋大学附属図書館）](#)
- [個人で遠隔複写サービスを利用する](#)

表示画面について

検索結果一覧画面、コンテンツ閲覧画面などについては、以下のヘルプを参照ください。

[国立国会図書館デジタルコレクション - ヘルプ](#)

個人向けデジタル化資料送信サービス(詳細)

個人向けデジタル化資料送信サービスについて

https://www.ndl.go.jp/jp/use/digital_transmission/individuals_index.html

ご利用の前に

1. 国立国会図書館の「個人の登録利用者」になります。「本登録」が必要です。

<https://www.ndl.go.jp/jp/registration/index.html>

2. 本登録後、初回の利用では「利用規約への同意」が必要です。

https://www.ndl.go.jp/jp/use/digital_transmission/individuals_index.html#agreeing

毎回の利用方法

1. デジタル化資料送信サービスにログインします <https://www.dl.ndl.go.jp/soushinLogin>

ログインすると、右上に
「図書館・個人送信資料利用可」
「ログイン中【〇〇】」 ※〇〇は氏名
と表示されます。

図書館・個人送信資料利用可 ログイン中【 】

ログイン後の画面で資料の検索ができます。

※検索するときは「図書館・個人送信資料」にもチェックを入れておきましょう。

検索結果から「**国立国会図書館/図書館・個人送信限定**」の表示がある資料の本文も見ることができます。

2. 国立国会図書館オンラインで検索する場合 <https://ndlonline.ndl.go.jp/>

「デジタル」というリンクボタンが表示されていれば、それをクリックすることで国立国会図書館デジタルコレクションに遷移します。
先に国立国会図書館デジタルコレクションにログインしておきましょう。